

府中市立府中第八小学校及び府中第一中学校改築に伴う
基本計画及び基本・実施設計業務委託に関する
公募型プロポーザル（２次審査）報告書

平成31年3月

学校施設早期改築着手校設計者選定委員会

府中市では、平成31年度から、早期改築着手校と位置付けた府中第八小学校及び府中第一中学校の改築事業に伴う基本計画及び基本・実施設計に着手するため、平成30年度中に設計者の選定を行い、その選定に当たっては、府中市の小・中学校の改築事業では初めてとなる、公募型プロポーザル方式を採用することとしました。

学校施設早期改築着手校設計者選定委員会は、その業務の受注候補者を選定することを目的に設置され、平成31年3月20日に、府中市教育委員会から、「府中市立府中第八小学校及び府中第一中学校改築に伴う基本計画及び基本・実施設計業務委託の受注候補者の選定について」の諮問を受けました。

本選定委員会では、3月20日に開催された、府中市立府中第八小学校及び府中第一中学校改築に伴う基本計画及び基本・実施設計業務委託に関する公募型プロポーザルの2次審査において、1次審査を通過した提案者からの提出書類を基に、プレゼンテーション及び質疑応答を実施した後、選定委員による公平・公正な採点に基づき、第1受注候補者及び第2受注候補者を選定し、教育委員会に答申を行いました。

本報告書は、2次審査の審査結果、本選定委員会からの総評及び第1受注候補者・第2受注候補者に対する寸評について、「府中市立府中第八小学校及び府中第一中学校改築に伴う基本計画及び基本・実施設計業務委託に関する公募型プロポーザル（2次審査）報告書」としてまとめ、報告するものです。

平成31年3月29日

学校施設早期改築着手校設計者選定委員会

委員長	田中友章
副委員長	池澤龍三
委員	宇都宮 聡
委員	田中 英樹
委員	土橋 秀規
委員	村越 ひろみ

1 審査概要

府中市立府中第八小学校及び府中第一中学校改築に伴う基本計画及び基本・実施設計業務委託に関する公募型プロポーザルの2次審査では、1次審査を通過した5者から、各提案者が提出した配置方針等の提案書に基づくプレゼンテーション・質疑応答を行いました。

その内容に対し、府中市が定めた6つの評価項目について、各選定委員が採点を行い、その採点結果で合計点の高い上位2者を、合計点の高い順に、「第1受注候補者」、「第2受注候補者」として選定しました。

(1) **開催日時** 平成31年3月20日（水）9時30分～17時10分

(2) **開催場所** 府中市役所北庁舎3階第3会議室

(3) **進 行**

- 9時30分～10時20分 諮問書の伝達、正副委員長を選出、審査方法の説明など
10時20分～11時00分 D社プレゼンテーション（20分）、質疑応答（20分）
11時10分～11時50分 E社プレゼンテーション（20分）、質疑応答（20分）
13時00分～13時40分 H社プレゼンテーション（20分）、質疑応答（20分）
13時50分～14時30分 B社プレゼンテーション（20分）、質疑応答（20分）
15時10分～15時50分 A社プレゼンテーション（20分）、質疑応答（20分）
15時50分～17時00分 委員の協議、採点、集計、第1・2受注候補者の決定
17時00分～17時10分 答申書の提出

※プレゼンテーション・質疑応答の順は、2次審査提出書類受付時に、くじによって決定。

(4) **審査項目及び配点**

審査項目	点数
提案の企画力	25点
実現性（コスト意識・スケジュール意識・実施体制）	15点
本業務への理解力	10点
提案者の説得力及び柔軟性	20点
学校づくりに関する知識及び支援能	10点
価格提案	5点
合計	85点

(5) 審査結果

各選定委員が採点した各提案者の合計点は、次のとおりです。

※プレゼンテーション・質疑応答の順に掲載。

順番	提案者	合計点
1	D社	48.1点
2	E社	62.8点
3	H社	47.6点
4	B社	60.8点
5	A社	56.5点

上記の結果から、第1受注候補者、第2受注候補者を次のとおり、選定しました。

<第1受注候補者> E社

選定理由：各選定委員が採点した採点結果で最も合計点が高い提案者であったため。

<第2受注候補者> B社

選定理由：各選定委員が採点した採点結果で第1受注候補者に次いで、2番目に合計点が高い提案者であったため。

2 総評

府中市立府中第八小学校及び府中第一中学校改築に伴う基本計画及び基本・実施設計業務委託に関する公募型プロポーザルの選考では、応募者や管理技術者の実績及び取組体制や取組方針の提案などにより1次審査を行った上で、技術提案書とプレゼンテーション及び質疑応答に基づいて2次審査を行った。

その過程では、上位3社の提案を中心に、単なる学校施設の平面計画に留まらず、配置計画、断面計画、仮設校舎の有無を含む建替計画、ワークショップなどを含むプロセスやスケジュールなど、その可能性や各案の特質を多面的に検討・確認することとなった。

また、学校施設改築・長寿命化改修計画素案に基づいて、学校施設としての計画を中心としつつも、「地域と連携し、地域の拠点となる学校」の具体的な姿についても、各応募者の技術提案書に数々の優れた提案が見られ、今後、計画を推進する上で大いに参考になる点が多くあった。

そして、上記の選考プロセスにおいては、仮設校舎の有無や校舎の配置について、あらかじめ1つのモデルを特定して全改築校に適用するのではなく、各校の敷地や周辺の状況や各校の特性に基づいて、その都度、適切な解決案を検討・吟味していく必要性を共有できたことも一つの成果であった。

本選定委員会では、今回のプロポーザル方式による事業者選定に当たって、府中第八小学校及び府中第一中学校の設計内容の評価以上に、府中市が今後継続して実施する老朽化対策

のモデル校となることを視野に入れ、「両校の設計業務を遂行するための適切な能力や資質、意欲を持ったパートナーを選考すること」を最も重要視して、候補者の選定を行った。

そして、審査の結果、その豊富な経験や知識に基づいて、的確に対応できる能力や体制、柔軟性を有する点を高く評価して、第1受注候補者としてE社を選定するに至った。

今後、設計業務が本格化するにあたり、市と第1受注候補者が協力して取り組み、学校施設改築・長寿命化改修計画素案が目指す学校施設の実現に向けて、改築事業が前進することを願っている。

3 第1受注候補者（E社）に対する寸評

(1) 提案の企画力

改築後の学校にとって最も良い計画となることに重点を置きつつも、工事期の運動会や引越し時期にも配慮するなど、建設時の学校運営にも配慮した提案となっている点を高く評価し、5者の中で最も高い評価となった。

(2) 実現性（コスト意識・スケジュール意識・チーム体制）

2校を同時に改築するためのしっかりとした組織力を有しており、各段階における業務量や情報共有のしやすさ等を考慮した人員配置となっていることなどから、5者の中で2番目に高い評価となった。

(3) 本業務への理解力

学校施設改築・長寿命化改修計画素案及び府中第八小学校及び府中第一中学校の特徴に対し、細部にわたって理解が深く、今後、継続していく老朽化対策のモデルを作ることをしっかりと意識していることなどから、5者の中で最も高い評価となった。

(4) 提案者の説得力及び柔軟性

プレゼンテーション・質疑時には、チーム内での役割分担がしっかりできており、これまでの学校改築の経験や知識に基づき、的確で説得力のある対応が見られた。特に、ソフト面に関する専門的な質疑についても、的確な回答があり、教育分野に精通していることが理解できた点、本業務遂行の各段階で生じるニーズに対応できる柔軟性が確認できた点、などを高く評価し、5者の中で最も高い評価となった。

(5) 学校づくりに関する知識及び支援能力

ソフト・ハードの両面において、学校改築に長けた人員を配置し、建築計画やワークショップに関する専門人材の配置を提案するなど、学校改築に係る技術力・知識を有しており、5者の中で2番目に高い評価となった。

(6) 価格提案

本業務の委託費について、市が示す参考上限価格の範囲内にあったが、他の提案者の提案額と比較して、5者の中で2番目に低い評価となった。

4 第2受注候補者（B社）に対する寸評

(1) 提案の企画力

本市の老朽化対策が今後継続していくことに考慮し、仮設校舎を設けない更新計画とするなどコスト意識を持った提案とする一方、学校運営に支障をきたすことがないよう技術的な工夫や災害時の使用にも配慮した提案となっていることなどから、5者の中で3番目に高い評価となった。

(2) 実現性（コスト意識・スケジュール意識・チーム体制）

2校を同時に改築するためのしっかりとした組織力を有しており、2校の設計内容のバランスを取ることを考慮した人員配置となっていたことなどを高く評価し、5者の中で最も高い評価となった。

(3) 本業務への理解力

学校施設改築・長寿命化改修計画素案及び府中第八小学校及び府中第一中学校の特徴を理解しており、今後、継続していく老朽化対策のモデルを作ることもしっかりと意識していることなどから、5者の中で3番目に高い評価となった。

(4) 提案者の説得力及び柔軟性

プレゼンテーション・質疑時には、対話を大切にする姿勢や温かみのある社風を強く感じることができ、コミュニケーションを取りながら、柔軟に学校づくりを進めていく資質があることなどから、5者の中で2番目に高い評価となった。

(5) 学校づくりに関する知識及び支援能力

学校改築に長けたスタッフを配置し、学校改築に係る技術力・知識を有するとともに、教育環境の更なる充実に向け、建築計画、ワークショップや音環境に関する専門的な人員の配置を提案するなど本業務に対する熱意・意欲が感じられたことなどを高く評価し、5者の中で最も高い評価となった。

(6) 価格提案

本業務の委託費について、最も安価な価格を提示していることを高く評価し、5者の中で最も高い評価となった。